「心理科学」編集規定

1．本誌は心理科学研究会の機関誌であって、1年1巻とし2号に分けて発行する。
2．本誌は本研究会会員の心理学に関する論文の発表に当てる。少なくとも第1著者は会員でなければならない。ただし、依頼原稿についてはこの限りではない。
3．本誌には、特集論文、原著、資料、研究情報、翻訳、研究集会概要等の欄を設ける。
4．論文は未公刊のものに限られ、所定の執筆要項に準拠し作成されていなければならない。
5．投稿論文も含めて全ての論文は、編集委員会が審査し、採択されたものを掲載する。
6．論文は倫理への配慮が求められる。
7．掲載論文の無断複製・無断転載を禁じる。
8.本誌の投稿・編集に関する通信は、「心理科学」編集委員会委員長のＥメール・アドレスに直接連絡をすること

（okubo.tomoo@kagawa-u.ac.jp ）

執筆要項

1．投稿論文の種類は以下の通りとする。
　原著(研究テーマにそって関連研究をふまえ、独自の観点から論証したもの)
　資料(本研究会の活動報告その他)
　研究情報(研究交流に資するデータの公開、アイデアの発信、文献の紹介など)

2．研究情報に掲載された論文は原著に書き直して投稿できる。ただし、実質的な改変が必要である。原著としての投稿時に研究情報として掲載された旨を申し出ること。
3．論文の長さは、400字詰め原稿用紙80枚以内(注および表・図を含む)とする。
4．原稿執筆にあたっては、以下の点に留意すること。
①投稿論文は編集委員長のＥメール・アドレスにワードファイルにて直接送付をする。なお、1行を40字とすること。
②引用文献は、論文の最後に著者名のアルファベット順に一括することとし、記述の形式は以下の諸例を参考にする。なお、脚注欄は論文内容の補足説明に当てる。

川田学(2009).心理学は子どもをどのように捉えうるか心理科学研究会(編)小学生の生活とこころの発達福村出版pp. 178ー188.
竹内謙彰(2012).高機能自閉症スペクトラム障害者の特別なニーズー青年期後期~成人期の子どもを持つ母親に対するインタビューに基づく分析ー心理科学, 33 (2) , 46ー63.
Barac, R. , & Bialystok, E. ()0 1 2). Bilingual Effects on Cognitive and Linguistic Development: Role of Language, Cultural Background, and Education. Child Development, 83 , 413-422.
Bauman, E. (2008). Deconstructing Developmental Psychology. (2nd Ed.). Routledge. (E・バーマン著、青野篤子村本邦子監訳(2012)発達心理学の脱構築ミネルヴァ書房)

③原著には原則として600語以内の欧文要約をつける。原著以外の論文には欧文要約は必要ないが、欧文表題をつける。
④不明な点については、編集委員会に問い合わせること。